

# News Release

平成 22 年 8 月 18 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

## 東洋紡績(株)グループから独立するダイヤ毛糸(株)の MBOに係るシンジケート・ローンを組成

株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）と株式会社近畿大阪銀行（本社：大阪市中央区、社長：桔梗芳人、以下「近畿大阪銀行」という。）は、東洋紡績株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役：坂元龍三、以下「東洋紡」という。）グループから独立するダイヤ毛糸株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役：樋口博、以下「旧・ダイヤ毛糸」という。）のMBO（※）に係るシンジケート・ローンを組成しました。

※Management Buy-Out 経営陣が、資金支援（＝買収対象企業の資産や将来のキャッシュフローを担保として投資ファンド等からの出資などを行うこと）を受けることによって、自ら自社の株式や事業部門を買収し会社から独立するM&A手法の一つ

旧・ダイヤ毛糸は、東洋紡の100%子会社で、毛編糸の製造・販売を主業としています。旧・ダイヤ毛糸の手編毛糸は「ダイヤモンド毛糸」のブランドで手芸店や編み物教室などを中心に販売され、多くの顧客から支持を受けています。

本件MBOは、旧・ダイヤ毛糸経営陣が新たに設立した会社（以下、「新・ダイヤ毛糸」という。）が、旧・ダイヤ毛糸の手編毛糸事業およびオーダーニット事業を吸収分割にて譲り受ける手法で実施されます。本件MBOは、新・ダイヤ毛糸経営陣のオーナーシップによる機動力のある経営体制の実現を図り、今後も引き続き根強い「ダイヤモンド毛糸」の顧客ニーズに応えることで、更なる事業の発展を企図したものです。

本件は、キャッシュフローをベースとした事業価値に着目したシンジケート・ローンとなります。近畿大阪銀行とDBJは、主として以下の点を評価して新・ダイヤ毛糸に対する融資を決定しました。

- ・ 旧・ダイヤ毛糸の代表取締役である樋口博氏（新・ダイヤ毛糸においても代表取締役就任予定）の経営手腕
- ・ 新・ダイヤ毛糸に移籍予定の従業員による優れた商品の企画、生産管理並びに販売ノウハウ
- ・ 「ダイヤモンド毛糸」が有する高いブランド力と強固な顧客基盤

# News Release

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域金融機関と連携し、地場企業及び地域経済の発展を支援してまいります。

**【お問い合わせ先】**

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455